

内容

大雨、暴風、地震、相次ぐ災害が起こり、防災意識が高まっている中、防災知識として身を守る術の具体化など防災情報も普及し始めています。災害の種類によって避難所のあり方も異なります。福知山市においては大雨洪水などによる短期間の避難所運営の機会は多くありますが、地震による中長期的な避難所運営については、経験値が乏しい状態です。大規模地震は日本のどこでおこっても不思議でないといわれています。短期間だけでなく、長期の避難所運営についても想定し、市民の防災意識をさらに高める時期にきています。今回のセミナーでは「避難所のあり方を考える」と題して、福知山の災害と避難所の問題提起をしてもらい、避難所運営の実際の活動に基づいた講演を企画しました。

講師

神崎初美氏 Hatsumi Kanzaki

兵庫医療大学看護学部看護学科 教授
大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻修士、
博士課程修了(看護学博士取得)



講師略歴

兵庫県立大学地域ケア開発研究所准教授、教授を経て
現在 兵庫医療大学 看護学部 教授
専門は災害看護および遠隔在宅医療

コメンテーター **松田規氏** Tadashi Matsuda

福知山市社会福祉協議会 会長/災害VCセンター長



略歴

阪神淡路大震災、ナホトカ号事故、東日本大震災、
熊本地震など多くの災害時のボランティア活動に参加

日時 平成30年 11月1日(木)
18:30 ~ 20:30

場所 交流プラザ
ふくちやま
3-2 会議室

京都府福知山市駅前町 400 番地

参加費 無料

定員 40名

今年度の地域創生セミナーは、『観光』『防災医療』をテーマにそれぞれ2回ずつ実施いたします。今回は防災医療をテーマにしたセミナーとなります。

福知山公立大学地域創生セミナーとは

地域創生セミナーは、一般公開講座よりもっと専門性を高めた講座です。市民の生涯学習の推進、地域に貢献する人材育成とともに、大学を身近に感じてもらう場とすることを目指しています。受講料は無料で今年度は4回の講座を予定しております。

福知山公立大学市民学習・キャリア支援センター

TEL : 0773-24-7151

FAX : 0773-24-7152

Email : kita-re@fukuchiyama.ac.jp

●申込みの際は氏名・住所・連絡先をお伝え下さい

The University of
Fukuchiyama